



学ぶ 伸びる 育つ

中央っ子の

きんぐ たくましく

第6号
令和6年8月28日
中央小学校
文責 上原

前期後半 スタート!



三十八日間の長い夏休みも終わりました。連日暑い日が続き、各地で暑さによる影響がでました。熊本でも猛暑日が二十八日間連続するなど、「記録的な猛暑」となり、熱中症に関するニュースも多く聞かれました。

そんな中、子どもたちはそれぞれに楽しく充実した夏休みを過ごすことができたようです。久しぶりの教室では、夏休み中の出来事や思い出を話す様子もたくさん見られ、子どもたちにとって、思い出に残る夏休みとなったことでしょう。地域やご家庭での見守り、ありがとうございました。



八月二十七日(火)から、前期後半が始まりました。夏休み中に五人の新しいお友だちが増え、児童数五百四十四人で前期

後半をスタートします。久しぶりに子どもたちの笑顔が校舎に戻ってきて、休み中静かだった学校が一気に活気づきました。やはり、子どもたちがいてこそ学校です。

「夏休み明け集会」では、次の二つのことを子どもたちに話しました。

一つめは、「目標を持ってがんばる力」です。今年の夏休みには、パリオリンピックが開催され、テレビを通して応援された方も多かったと思います。目標に向かって全力を尽くす日本代表の選手達の姿に感動と勇気をもたらしましたし、熊本出身や熊本に縁のある選手、そして荒尾市出身の選手の活躍にも大きな声援が送られました。

子どもたちも夏休み中それぞれに目標を立てて過ごしたと思います。休み中に成長し、力をつけた子どもたち一人一人が、更に自分の可能性を伸ばし、輝いていくために、勉強



や運動面、生活面で自分なりの目標を持って頑張ることを伝えました。そして、自分の立てた目標は、「きつい」「めんどくさい」と思う自分に負けずにやり抜き、自信につなげて欲しいと思います。



二つめは、「感謝の気持ちとやさしい心」です。オリンピックで競技を終えた選手が、結果にかかわらず、応援や周囲の支えに対し感謝の気持ちを伝える姿はとても立派でした。やはり、多くの人のつながりや関わりの中で競技に打ち込んでいることを感じました。

学校でもたくさんの方たちと一緒に勉強したり、活動したりします。みんなが気持ちよく学校生活を送ることができるよう、感謝の気持ちとやさしい心を持ち、周りの人のことも考えた言動を心がけていきましょうと伝えました。



暑い日はまだまだ続いていきます。熱中症そして感染症にも配慮しながら、子どもたちの学習活動を進めて参ります。ご家庭でも、毎日の健康観察を行っていただくとともに、生活リズムを整えていただきますようお願い

いたします。

前期後半も「友達大好き 勉強大好き 運動大好き 好きです中央っ子」を合言葉に、一日一日を大切にしながら、自分の好きなことや得意なこと、がんばりたいこと、ちょっと苦手なことにもどんどん挑戦して欲しいと思います。そして、一人一人のよさと笑顔が輝く中央小学校にしていきたいと思っております。

保護者・地域の皆様には、今後もお支援助、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

お世話になりました

八月二十五日(日)の美化作業には、早朝からたくさんの方々の皆様にご参加いただき、大変お世話になりました。今回は、子ども達の教室や廊下の窓ふき、中庭など校舎周辺の除草等にご協力いただきました。一緒に来ていた子どもたちも頑張ってくれ、日頃なかなか手の届かない場所もきれいになりました。おかげですっきりした校舎・教室で夏休み明けをスタートできました。ありがとうございます。

